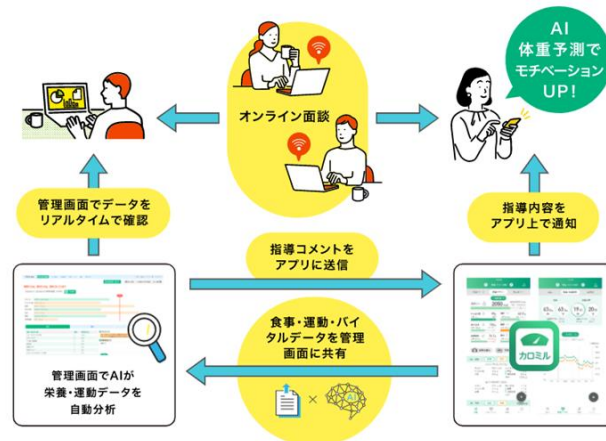


報道関係者 各位

2021年3月23日  
ライフログテクノロジー株式会社

## エバグリーン廣基（株）で社員の保健指導にオンライン食事ツールを導入 スマホアプリが指導者と対象者の手間を軽減し、保健指導の脱落率低下に貢献

食事・運動・体重管理アプリケーション（以下アプリ）「カロミル」の開発・提供をするライフログテクノロジー株式会社（東京都中央区、代表取締役：棚橋繁行）は、エバグリーン廣基株式会社の社員向けの保健指導（積極的支援）に食事指導のDXツール「カロミルアドバイス」が導入されたことをお知らせします。



### 【エバグリーン廣基株式会社について】

<http://www.hirooka-g.co.jp/>

和歌山・奈良・大阪エリアにドラッグストア・調剤薬局・スーパーマーケット等を47店舗展開しています。食を扱うスーパーマーケットとしての役割、薬や化粧品を扱うドラッグストアとしての役割、医療や介護に対応した調剤薬局の役割。この3つを兼ね備えることで、「地域に必要とし続けられ 貢献し続けることは何か」を考えながら取り組んでおります

### ○カロミルアドバイス導入前の課題

- ・少人数で特定保健指導の積極支援をしているため、業務の効率化と生産性向上が課題としてあった
- ・対象者でも参加型なので比較的健康意識の高い方々であるが、下記理由で脱落する方も少なくなかった
  - ・連絡がなかなかとれない
  - ・タイムラグがあるのでモチベーションが続かなかった
  - ・紙ベースの記入でめんどくさい

（特定保健指導の対象者の多い店舗で実施したこともあったが、初回面談はできても、その後の継続支援では長く続かなかった）

・積極支援では体重記録は必須であるが食事記録は必須ではない  
一方で、減量を目指すためには食事管理は重要であるため、本当は従来よりしっかりと指導したかった

・面談時に食事について話を聞いても、曖昧な回答になってしまい、適切な食事指導が難しかった  
（「油物は控えました」など主観的な表現になってしまい、「元々の量」からどのくらい控えたのかなど把握がしづらかった）

### <報道関係者お問い合わせ先>

ライフログテクノロジー株式会社 広報：本多 e-mail: yurie.honda@calomeal.com

## ○カロミルアドバイス利用開始の決め手

### 指導者側のメリット

- ・指導者（管理栄養士）の業務負担が軽減されることを期待⇒一人当たりの指導時間は半分になると想定
- ・定期面談時の目標達成に対する評価は事前にオンライン上で共有されているため、初回面談以降の面談時には、生活習慣の指導に時間を割くことができる
- ・従来、体重の推移は管理栄養士が集計した結果を手作業でグラフ化していたが、カロミルアドバイスでは体重の推移がグラフでみれるため、作業が不要となる
- ・指導対象者がカロミルアプリに記録した食事内容を写真付きで確認することができるため、効果的な栄養指導ができる
- ・食事内容からAIが自動で栄養計算をした内容が共有されているため、過不足栄養素を細かく把握することができ、より具体的な食事提案が可能  
（特定保健指導ではカロリーや塩分などの過剰栄養素に注目をしがちであるが、不足分も把握できる点は食事提案にも役立つ）

### 指導対象者側のメリット

- ・カロミルアプリに食事、体重を記録するだけで、紙やメール、電話でのやりとりがなく、非常に手軽に続けられる
- ・定期面談時の目標への評価も、アプリ上でチェックをつけるだけなので楽
- ・撮った食事から栄養素がグラフと数値で可視化されるため、自身の食事内容が適切なのかどうか知ることができる
- ・従来のやり取りよりもレスポンスが早く済む、指導内容を行動に移しやすい

### 【「カロミルアドバイス」について】

[https://calomeal.page.link/PR\\_EverGreen](https://calomeal.page.link/PR_EverGreen)

指導対象者（顧客）の「カロミル」アプリと連携し、食事や栄養指導がすべてオンライン上で完結できる、指導者向けのウェブツールです。指導対象者（顧客）の食事データの記録・蓄積が自動化されるだけでなく、AIが食事内容を自動で解析・栄養計算し、指導者の栄養計算など食事指導にかかる手間が大幅に削減されます。



### 【カロミルについて】

<https://youtu.be/I5D8o4D4TiA>

食事・運動・体重管理アプリです。食事記録に関しては、写真1枚で毎日の食事を記録し、AI（人工知能）の画像解析技術によって栄養素を割り出し自動で登録します。カロリーだけでなく、糖質やたんぱく質、脂質、塩分、食物繊維の計算・記録もできるので、ダイエットのみならず、栄養バランスをみた健康管理が可能です。料理解析品目数・解析精度は業界 NO.1（当社調べ）。また、食事記録だけでなく運動・バイタルの管理機能もそなえ、「健康のトータルマネジメント」を実現しています。新規登録数も昨年と比較して約3倍のペースで伸び、会員数は85万人を超えました（2021年2月時点）。

### <報道関係者お問い合わせ先>

ライフログテクノロジー株式会社 広報：本多 e-mail: yurie.honda@calomeal.com

**【ライフログテクノロジー株式会社について】**

<https://calomeal.com/>

当社は管理栄養士、エンジニア、データサイエンティスト、人工知能の研究者で構成されたヘルスケア関連のテクノロジー企業です。2016年2月に創業し、東京本社のほか、宮崎、福岡など全国に拠点があります。主な事業はヘルスケアアプリ「カロミル」の開発・運営ですが、大学や企業、医療研究機関などと健康管理や食生活に関する共同研究も行っています。

**【カロミル食生活実態調査】**

<https://media.calomeal.com/>

カロミルで収集するユーザー約70万人のきめ細かな喫食データをもとに、様々な切り口で統計データを抽出・分析し、現代のリアルな食生活の実態をレポートするオウンドメディアです。カロミルでは市販品のデータも解析、蓄積しているため、調査内では食品名だけでなく、メーカー名や商品名も結果として紹介しています。

**◆過去の調査例**

- ・「ヘルスケアアプリから集計した、セブンイレブンの男女別人気メニューランキング」
- ・【牛丼・どんぶり編】ヘルスケアアプリの食事データから集計、外食店の利用調査 など

**【関連サービス】**

「カロミル」「食事データ分析ツール」「カロミルコネクト」「カロミルアドバイス for トレーナー」  
「カロミルアドバイス for 保健指導」「カロミルアドバイス for ビューティー」「健康経営 with カロミル」

**◆サービスに関するお問い合わせ先◆**

ライフログテクノロジー株式会社 [info@calomeal.com](mailto:info@calomeal.com)

**◆報道関係の方のお問い合わせ先◆**

ライフログテクノロジー株式会社

広報：本多（e-mail: [yurie.honda@calomeal.com](mailto:yurie.honda@calomeal.com)）

社名： ライフログテクノロジー株式会社（Life Log Technology, Inc）
所在地： 〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目2番14号 新槇町ビル別館第一 1階
設立： 2016年2月
資本金： 3億336万円（資本準備金含む）
代表者： 代表取締役 棚橋繁行